

2021年11月30日

報道関係各位

関電不動産開発株式会社

「関電不動産伏見ビル」建設工事の竣工について  
～再エネECOプラン導入によりカーボンフリーを実現～

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、社長：藤野研一）は、名古屋市中区栄一丁目において開発を進めていたオフィスビル「関電不動産伏見ビル」の建設工事が、本日竣工しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. アクセス

本物件所在地は名古屋市中地下鉄の東山線、鶴舞線「伏見」駅徒歩4分に位置し、周辺は有名ホテル、商業施設、都市公園が立地している人気のビジネスエリアです。また、当駅から東山線で中部地方最大のターミナル駅である「名古屋」駅、名古屋最大の繁華街である「栄」駅ともに1駅でアクセス可能という交通利便性に優れたエリアに所在しています。

### 2. デザイン、スペック

- ・縦ラインを基調とした外観デザインにより格式のあるファサードを演出し、オフィスフロアは基準階約200坪の整形無柱空間を創出することで、自由度の高いオフィスレイアウトを実現します。
- ・非常時において共用部と専有部の一部にも電力供給可能な非常用発電機（72時間対応）、断水時にトイレ洗浄が可能な雨水利用システム及び防災備蓄倉庫を導入することで、近年のテナント企業様のニーズであるBCP（事業継続計画）に対応しています。
- ・各階のオストメイト対応多目的トイレ、女子トイレのフィッティングスペース、屋上リフレッシュスペース等の設置により多様なニーズにも対応しており、オフィスビル開発を通し、ジェンダー平等の促進、ウェルネスな職場環境の整備等でSDGs達成に寄与しています。
- ・個別空調、Low-Eペアガラス、自動調光LED照明等により省エネ性、快適性を確保しているうえ、ビルが使用する電気に再生可能エネルギー由来の環境価値を付加した関西電力株式会社の電気料金メニューである「再エネECOプラン※」を導入することで、ビル全体の電力消費に関してカーボンフリーを実現し、社会全体のサステナビリティ向上に貢献しています。

※：「再エネECOプラン」 <https://sol.kepco.jp/ecoplan/>

### 3. 物件概要

所在地：名古屋市中区栄一丁目8番16号

敷地面積：1,869.83㎡（566坪）

延床面積：13,804.01㎡（4,176坪）

構造規模：鉄骨造 13階建

基準階面積：676.38㎡（205坪）

設計施工：大和ハウス工業株式会社

物件HP：<https://nagoyasakae-1chome-office.jp/>



物件 HP

→本物件の詳細内容、パンフレットの閲覧、VR内覧も可能ですのでご覧ください。

#### 4. 本ニュースリリース配布先

大阪建設記者クラブ、名古屋経済記者クラブ

#### 5. 完成予想パース



外観



エントランス



執務室

以 上